



ようやく梅雨が明けました。例年より7日、昨年より18日も遅い梅雨明けです。ですが関東の水がめとされる利根川水系のダムの貯水率は平年の55%、観測史上2番目に低い数字だそうです。このままでは取水制限となり私たちの生活に大きく影響してきます。梅雨は盛夏期に必要な農業用の水を貯える重要な時期です。梅雨がなければ作物は育ちません。日本に梅雨があるのはしっかりとした役割りがあるのです。

私は普段自転車で派遣に向かいます。合羽の着衣脱も大変で、洗濯物も乾かない、気分も沈みがちで、降らなければ万々歳！恵みの雨という意識に欠けていました。何事に関しても短絡的で自己中心的な感情や思考で物事を捉えるのではなく全てのことに役割があり感謝の気持ちを持たなければいけないと感じました。

本格的な夏が始まります。体調に気を付け元気に皆様のお宅に訪問したいと思います。



10年表彰

先日、所沢市と社会福祉協議会共催の社会福祉大会がミューズにて行われ、当ステーションから2名のヘルパーが表彰されました。職員の入れ替わりが激しい介護業界で10年という長い時間勤務されたお二人。ヘルパーは暑い日も寒い日も、台風でも雪でも派遣に行かなければならず、また様々な環境の中で生活されている利用者様宅で、

桑ヘル通信



色々な業務に携わります。体調管理はもとより苦労や努力の日々であったと思います。7月に行ったヘルパーミーティングの際には法人理事長が参加され改めて表彰、お言葉をいただきました。ヘルパーより「居心地が良くあつという間の10年でした。」という感想もあり、感謝とともにこれからも元気に業務に励んでほしいと思いました。

ヘルパーが気持ち良く仕事ができることは利用者様の満足度にも繋がります。多様化する社会状況や変化する利用者様の様子の中でヘルパーの質の向上や働く環境の整備など事業所として考えていかななくてはならないと感じました。

今年の表彰者を含め10年表彰を受けたヘルパーは11名。これからも表彰者が増え、安定したサービスを行える事業所でありたいです。



アロハ (ALOHA)

青い空白い雲。派遣に向かいながらモクモクとした入道雲の形を楽しんでいます。慌ただしい日常を離れ、ハワイにでもバカンスに行きたいと思いつつながらペダルを踏みます。ハワイの挨拶の言葉「アロハ」は、今日は、さようなら、有難う、I love you. 等の意味が込められている簡単でどんな時にも使える便利な言葉です。親指と小指を立て「アロハ」と気楽に使っていましたが、実はとても深

NO. 7

H28・8・5

桑の実ヘルパーステーション

文責 斉藤恵美子

い意味、思いがある事を先日知りました。

「アロハ」は、全てを受け入れる心、愛を持って人に接することを表しており頭文字の1つ1つに意味、精神が込められているのです。

A (Akahai) 思いやり、L (Lokahi) 協調性
O (Oiu'olu) 優しさ、H (Ha'aha'a) 謙虚
A (ahonou) 忍耐

素敵～私達が訪問し支援する際に必要な全て盛り込まれているのです。

温暖な気候、豊かな自然、穏やかな人々、美味しい料理、治安の安定等ハワイは日本人には行きやすく、根強い人気の常夏の島です。ですが、現実にはなかなか行くことはできません。

「思いやり、傾聴し、相手を認め、素直に、感謝し、愛し、敬い、支える」の心を持って派遣に向かうことで、ご利用者皆様やご家族の心の寄り所になればと思います。「常夏」ではないけれど、「所沢の夏」を健やかに楽しく過ごして頂けるよう我々ヘルパー一同「アロハ」の気持ちを持って日々支援出来たら嬉しいです。



桑の実ヘルパー
ステーション

電話 04-2921-1174

ホームページ <http://www.kuwanomi.or.jp/>